

CHIBA MAKUHARI ROTARY CLUB



千葉幕張ロータリークラブ週報

第1619号 2024年7月23日 天候 晴れ 写真 原啓介 執筆 原啓介 編集 事務局

☆☆ 会長挨拶 ☆☆

永野 知英 会長



先日7月13日に、当クラブで推薦した地区補助金奨学生の高山大貴君の第1回リエンションにカンセラーとして参加してきました。私はグローバル補助金奨学生のスポンサークラブになる経験は初めてです。若く優秀な希望を持った青年をサポートできる機会を会長年度に頂き光栄に思います。8月27日の例会に出席いただける事になりましたので、スポンサークラブとして高山君を励まし温かい目で見守って下さい。又、入会歴の浅い会員さんは、知らないRCのプログラムが沢山あると思います。是非、地区のセミナーや9月から始まるRLIに積極的に参加して頂き、「入りて学び出でて奉仕せよ」の精神でロータリーを楽しみ、感動ややりがい共有できればと思っています。

☆仮委嘱状授与☆

2025-26年ガバナー補佐 始平堂玄昌



☆☆ ガバナー補佐挨拶 ☆☆

第4Gガバナー補佐 船木 幹夫 様(千葉港RC)



今年の春先にフィリピンに行かせていただき、孤児院2カ所に訪問し、アラバングRCとの調印式まで参加させて頂きました。今年度、寒郡ガバナーはセッションを大事にしています。各クラブで色々なテーマでセッションをやりたいと思います。ロータリーは楽しくなければ続かないというのは私の原点であり、如何に楽しくロータリークラブを過ごせるかで、退会者も少なくなるだろうと思います。各クラブを調査すると、色々な問題がありますが、それを一つ一つ解決していけば安定に繋がるのと思います。

☆活動方針・計画発表☆

親睦委員会 行方 孝一郎 委員長



会員の親睦をより一層深め、委員全員で率先して行動で示せるように実践していきたいと思っております。今年の主な行事ですけれども、まず、納涼例会、2つ目が野球観戦例会。それから10月26日から27日の親睦旅行。4つのテストにあるように、好意と友情を深めるかということ、みんなのためになるかということでやっていきます。

社会奉仕委員会 新倉 多久磨 副委員長



ロータリーには、会員にエモーションとフェロシティを楽しんで欲しいという目的があります。そのため、ロータリーは親睦が大切だということ、先輩からずっと受け継いできているわけです。その一環として、社会奉仕も楽しんで欲しい。親睦委員会と協力してフェロシティを育てたい。

国際奉仕委員会 萬燈 知永子 委員長



地域補助金そしてグローバル補助金を利用した継続的な奉仕活動。来年の1月にベトナム孤児院の子たちにホルダリングをプレゼントする。地区で『つなぐ』というテーマに掲げたプロジェクトがあるので準備しております。そして最後は国際大会へみんなで行く。台湾のケガさんが日本と台湾の親善会長になられました。5月に北海道で、合同例会のお話をいただいています。

職業奉仕委員会 寺川 典秀 委員長



職業人同志の交流、医療者協力として各機能のスキル研修とサポートの提供。活動計画は、4つ掲げています。会員の皆様の仕事を職場に生かした奉仕活動。色々な所属団体に入ってらっしゃると思いますので、団体の規模で情報交換をして、地域社会の発展に貢献したいと思っています。社会奉仕を実施している職場訪問、もしくは会員ゲスト卓話を行う。

青少年奉仕委員会 上野 卓爾 委員長



今後も植草学園に協力よろしくお願ひします。青少年交換生ともしっかりと交流をしたいと思っています。過去に長期留学生を受けた事があり、その時には交流も深まりました。長期生を受け入れるには会員が増えないとやっていけません。また、社会奉仕活動と青少年奉仕を結びつけていきたい。

R財団委員会 宇佐 見透 委員長

前期は私の方から R 財団に関する情報を財団委員会報ということで発行し委員の方に流します。活動計画で、2月に開催される補助金セミナーに参加し DDF についての理解と経験を積む。理事会決議で財団委員会からの推奨クラブ 寄付は達成できる見込みでボールリッスェロー及び球 リオプラスフェローの協力推進をしていきたい。奉仕プロジェクトの基礎となるココボックスを理解し、クラブ 寄付目標となっている 1 人 3 万円の目標達成に向け、積極的に広報活動をしていく。財団委員会は必要によりクラブ活動から離れ会長許可のもとローターの醍醐味としての非日常生活を感じるような親睦活動を行っていききたい。



☆中期計画 2020-2025 における直前年度の評価☆

クラブ活性化委員会 宮本和夫 委員長

今年度は大島年度から始まりました中期計画の総括になります。今回は目標が出来たか、出来なかったか、評価してきます。奉仕活動について「AF 展を継続的に実施」、「姉妹クラブと友好的な交流を続け、国際奉仕の機会を持つ」、「青少年短期交換学生を毎年 1 名以上出す」、「RYLA への派遣」、「恵まれない子供たちへの支援」は出来ました。指導者の育成について「地区協議会および地区セミナーへ出席対象は必ず出席する」、「地区大会へ基本的に全会員の参加を目指す」、「クラブ協議会、炉辺会合を前後期 1 回以上実施」も出来ました。ただ、その報告があまりなかったことが残念。クラブ管理運営について「充実した例会プログラムの実施に努め、各例会の出席率 100%を目指す」「新入会員のサポート及びボランティアを中心に徹底していく」「委員会活動のより一層の活性化を図る」は出来ました。より一層の活性化を図ってもらいたい。寄附目標について、7月の理事会で全員寄付をすることになり、心配に思いますが、個人的に出来る方はお願いしたいと思います。米山についてもお願いします。希望の風は後 3 年間寄付を行います。目指す方向「奉仕と親睦の調和の取れたクラブ」「会員相互の和を大切にするクラブ」。5 年後にクラブ活動で 2790 地区唯一無二のクラブにする」という大目標は、出来たと思います。ただ会員数 45 名について、修正するか理事会で検討したい。



った。ロータークラブの入会は、特に何も意味も知らず流れに任せての、つまらない考えだったかもしれない。

ローターの何かを知る機会はやがてやってきた。それはクラブ会長を受けるときに訪れた。

毎例会の会長挨拶をどうしようかと考えた時だ。ふとローターの本を読んだ時に、会長挨拶はローターに関係した話をする必要がある、と明記してあったのだ。私は毎例会に何を話せば良いかと、ローターの本を読む機会が増えたのだ。その時にローターの意味、必要性、世界におけるローターの役割を感じる事ができたのだ。その後、地区のメンバーとして各クラブの先輩等のローターに対する考え方、姿勢を肌で感じ、足手まといにならないように私のローター感を考え始めた。やがて地区委員長として各クラブに卓話にお邪魔するようになると、委員長としての責務を果たすべく、より多くの知識を得るようにローターの本を読む機会を増やしていったのです。 高橋潤一

委員会報告 行方 孝一郎 親睦委員長

来週 7/30 の例会は納涼移動例会となります。千葉駅前 NTT 前を 16 時半 当例会場前を 17 時に出発です。ご参加の方は時間厳守でご参集下さい

幹事報告 富山 保昭 幹事

・ガバナ事務所夏季休業のご案内
休業期間：2024 年 8 月 13 日～16 日まで
緊急の場合は地区幹事長までお願いいたします。
・第 22 回ローター全国囲碁大会のご案内
開催日：2024 年 10 月 26 日(詳細は事務局まで)

本日のお客様

第 4 グループガバナ補佐 船木 幹夫様 (千葉港 RC)
ガバナ補佐幹事 鈴木 芳明様 (千葉港 RC)

千葉ロータークラブ 清田 浩義様

《ニコニコBOX》

国際ロータリー第 2790 地区第 4 グループ

ガバナ補佐 船木 幹夫様 (千葉港 RC)

ガバナ補佐幹事 鈴木 芳明様 (千葉港 RC)

千葉ロータリークラブ 清田 浩義様

千葉幕張ロータリークラブ

会長 永野知英 幹事 富山保昭 宇佐見透 PDG

始平堂玄昌、萬燈知永子、岩館正雄

7/23 合計 ¥30,500 累計 ¥207,500

出席率

日付	会員数	欠席	出席	出席率
7/23	30	8	22	73.33 %
7/9	30	3	26	90.00%(確)

わたしとロータリー

まさに「役職は人を造る」と言うが、私がそれを実感したのはロータークラブに入会して数年経ってからだ



会長 永野 知英 会長エレクト 放生 知晃
幹事 富山 保昭 次年度 幹事 高橋 潤一
会報委員長 植草 和典

例会場 TKP 東京ベイ幕張ホール

Tel: 043-296-1112

事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 12-1 トーン千葉ビル 7F

Tel: 043-245-3206 Fax: 043-245-7525

E-mail :makuhari-rc@niik.jp HP: <http://makuhari-rc.jp>